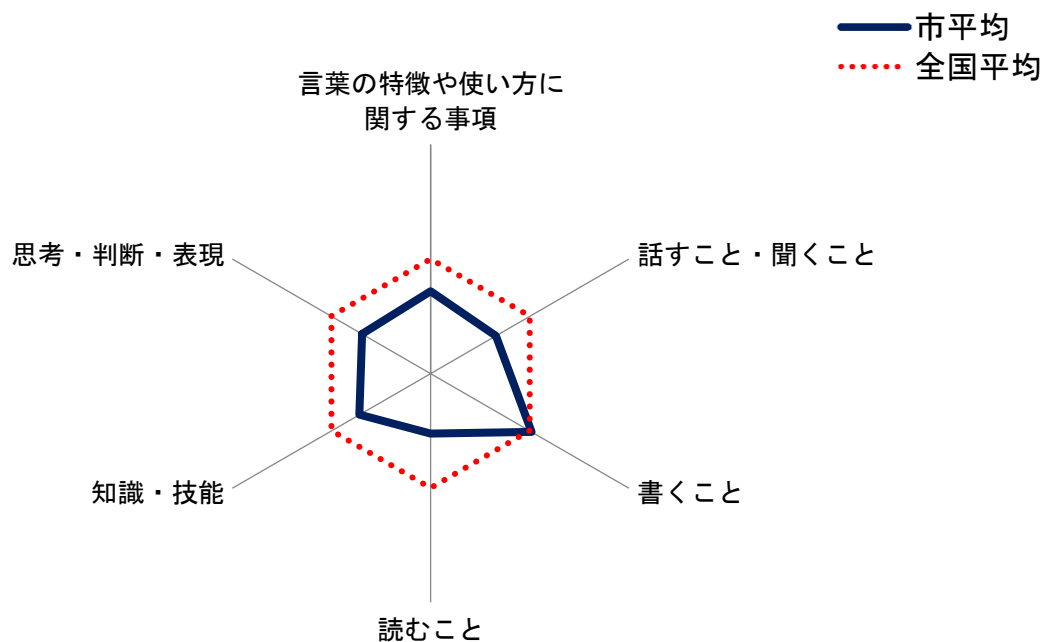
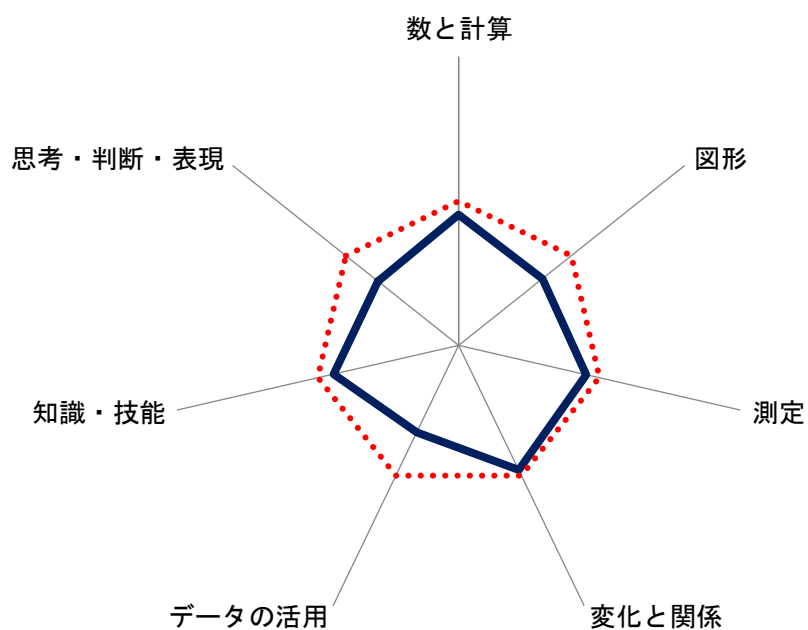


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

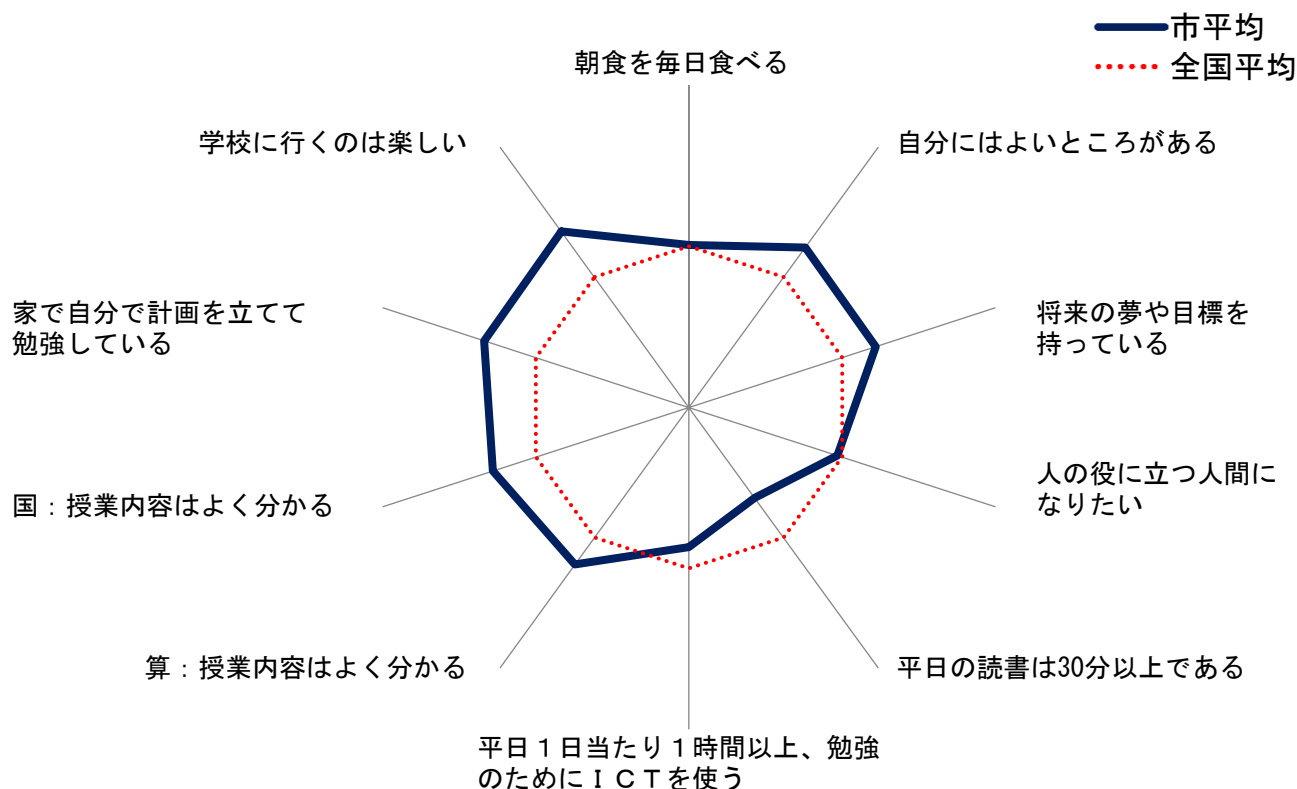
【国語】



【算数】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、算数の全ての項目が全国平均とほぼ同じか下回っている。国語は、「書くこと」の項目が全国平均をやや上回っているものの、「読むこと」「話すこと・聞くこと」の項目は全国平均を大きく下回っており、知識及び技能の定着に課題が見られる。算数は、全ての項目が全国平均を下回っており、特に「データの活用」「図形」の学習内容の定着に課題が見られる。今後は、児童一人一人の結果を詳細に分析することで課題を洗い出し、きめ細かな指導を行うことで、知識及び技能の確実な定着とその活用を一体的に捉えた学力の育成を図る取組の推進が望まれる。

児童質問紙調査では、多くの項目が全国平均とほぼ同じか上回っている。特に、「学校に行くのは楽しい」「家で自分で計画を立てて勉強している」の項目は全国平均を大きく上回っており、結果は良好である。一方、「平日の読書は30分以上である」の項目は、依然として全国平均を下回っている。今後、読書に親しむ習慣づくりに心掛け、児童一人一人に応じた読書活動の充実を図る指導が望まれる。